

和歌山県の地震

令和3年9月

1. 和歌山県の地震活動

震央分布図	・・・・・・・・ 1
概況	・・・・・・・・ 1
断面図	・・・・・・・・ 2
和歌山県で震度1以上を観測した地震及び震度一覧	・・・・・・・・ 3
震度分布図	・・・・・・・・ 4

2. 地震一口メモ

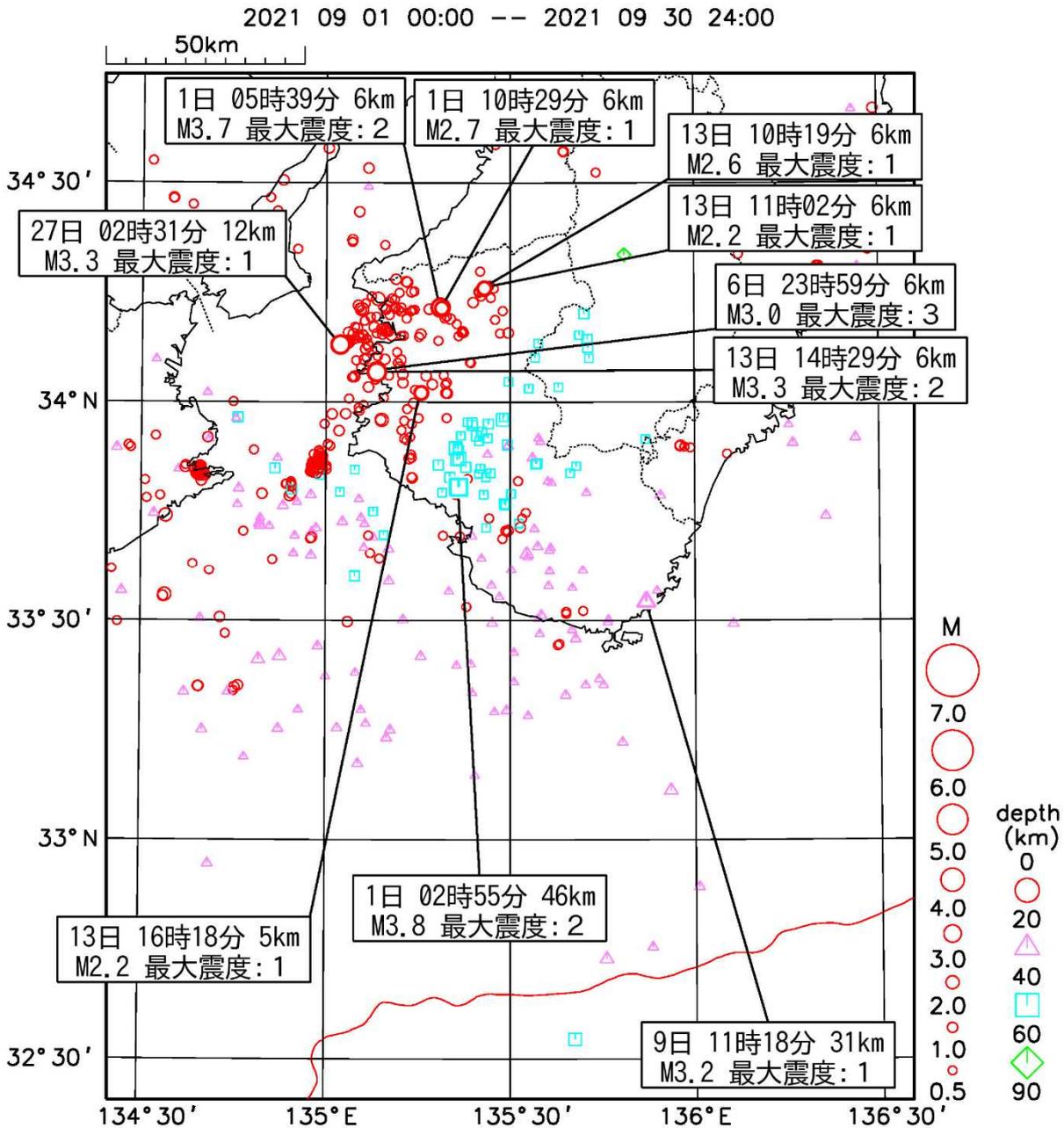
緊急地震速報について	・・・・・・・・ 8
------------	------------

- * この資料に使われている震源要素（北緯・東経）は、世界測地系に基づいています。
- * この資料の地震の震源要素は暫定値を使用しています。震度データを含めて再調査した後、修正することがあります。
- * 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- * この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用しています。

和歌山地方気象台

1. 和歌山県の地震活動

【震央分布図】

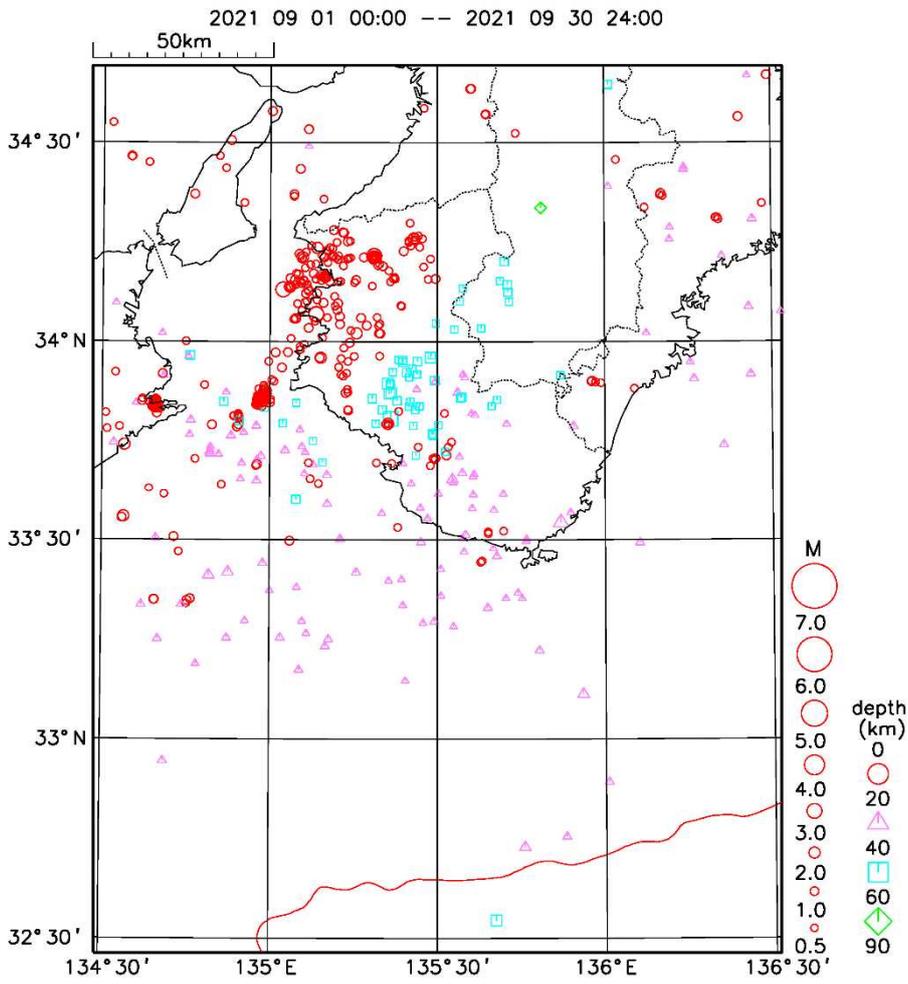


【概況】

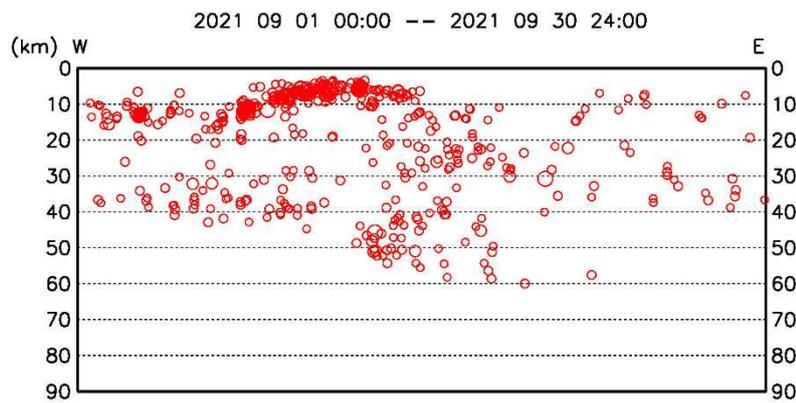
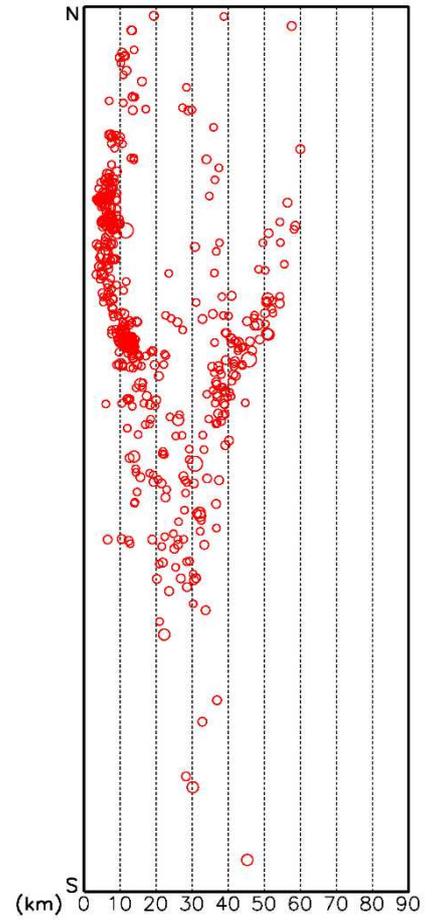
9月の震央分布図内で震源決定した地震のうち、マグニチュード（M）2.0以上の地震は30回（前月は31回）でした。そのうち最も規模の大きかった地震は、1日02時55分和歌山県北部の地震（深さ46km、M3.8）でした。この地震はフィリピン海プレート内部で発生しました。

9月に和歌山県内で震度1以上を観測した地震は、10回（前月6回）でした。

【断面図】



2021 09 01 00:00 -- 2021 09 30 24:00



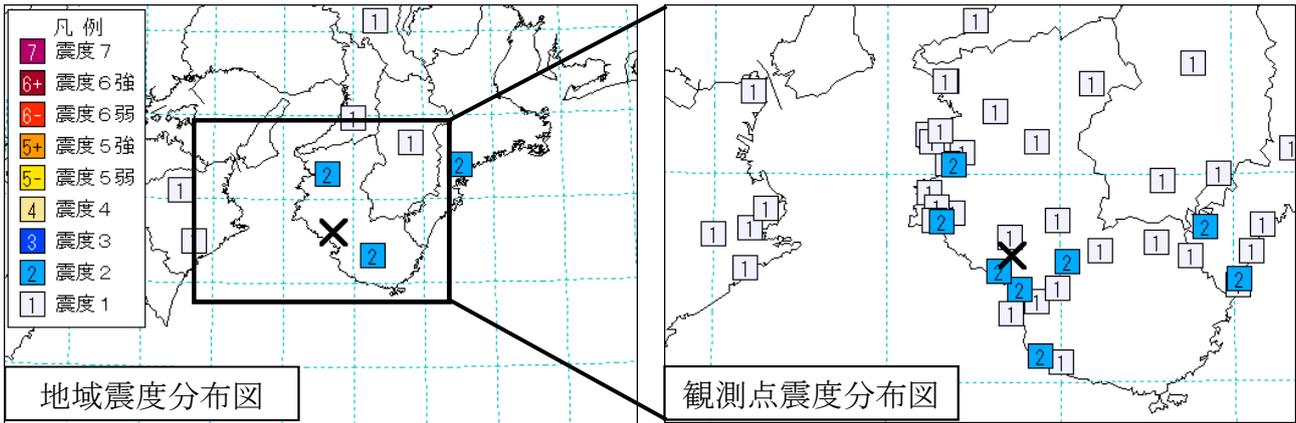
【 和歌山県で震度1以上を観測した地震及び震度一覧 】

発震時（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
各地の震度（和歌山県内のみ掲載）					
2021年09月01日02時55分	和歌山県北部	33° 48.3' N	135° 21.6' E	46km	M3.8
和歌山県	震度 2：御坊市菌, 湯浅町青木*, みなべ町芝*, 田辺市中辺路町栗栖川*, 田辺市中屋敷町* 白浜町日置*				
	震度 1：和歌山市男野芝丁, 和歌山市一番丁*, 海南市下津*, 有田市箕島, 有田市初島町* 高野町高野山中学校, 和歌山広川町広*, 和歌山美浜町和田*, 和歌山日高町高家* 由良町里*, みなべ町土井, 日高川町土生*, 紀美野町下佐々*, 有田川町清水* 有田川町下津野*, 田辺市中辺路町近露, 田辺市本宮町本宮*, 田辺市鮎川* 田辺市龍神村西*, 新宮市熊野川町日足*, 白浜町消防本部, 上富田町朝来* すさみ町周参見*				
2021年09月01日05時39分	和歌山県北部	34° 12.9' N	135° 18.6' E	6km	M3.7
和歌山県	震度 2：紀の川市粉河, 紀の川市貴志川町神戸*, 紀の川市西大井*, 紀の川市桃山町元* 紀美野町下佐々*, 岩出市西野*				
	震度 1：和歌山市男野芝丁, 和歌山市一番丁*, 海南市下津*, 海南市南赤坂*, 有田市箕島 有田市初島町*, かつらぎ町丁ノ町*, 湯浅町青木*, 和歌山広川町広*, 由良町里* 紀の川市那賀総合センター*, 紀美野町神野市場*, 有田川町清水* 有田川町下津野*				
2021年09月01日10時29分	和歌山県北部	34° 12.8' N	135° 18.8' E	6km	M2.7
和歌山県	震度 1：紀の川市桃山町元*				
2021年09月06日23時59分	和歌山県北部	34° 04.1' N	135° 08.2' E	6km	M3.0
和歌山県	震度 3：湯浅町青木*, 和歌山広川町広*				
	震度 2：有田市箕島, 有田市初島町*, 有田川町下津野*, 有田川町中井原*				
	震度 1：海南市下津*, 紀美野町下佐々*				
2021年09月09日11時18分	和歌山県南部	33° 32.6' N	135° 52.0' E	31km	M3.2
和歌山県	震度 1：白浜町日置*, すさみ町周参見*				
2021年09月13日10時19分	和歌山県北部	34° 15.5' N	135° 25.7' E	6km	M2.6
和歌山県	震度 1：かつらぎ町丁ノ町*, 紀の川市粉河, 紀の川市那賀総合センター*				
2021年09月13日11時02分	和歌山県北部	34° 15.5' N	135° 25.7' E	6km	M2.2
和歌山県	震度 1：かつらぎ町丁ノ町*, 紀の川市粉河, 紀の川市那賀総合センター*				
2021年09月13日14時29分	和歌山県北部	34° 04.1' N	135° 08.2' E	6km	M3.3
和歌山県	震度 2：有田市初島町*, 湯浅町青木*				
	震度 1：海南市下津*, 有田市箕島, 和歌山日高町高家*, 由良町里*, 日高川町土生* 有田川町下津野*, 有田川町中井原*				
2021年09月13日16時18分	和歌山県北部	34° 01.2' N	135° 15.5' E	5km	M2.2
和歌山県	震度 1：湯浅町青木*				
2021年09月27日02時31分	紀伊水道	34° 07.8' N	135° 02.3' E	12km	M3.3
和歌山県	震度 1：海南市下津*, 有田市箕島, 有田市初島町*				

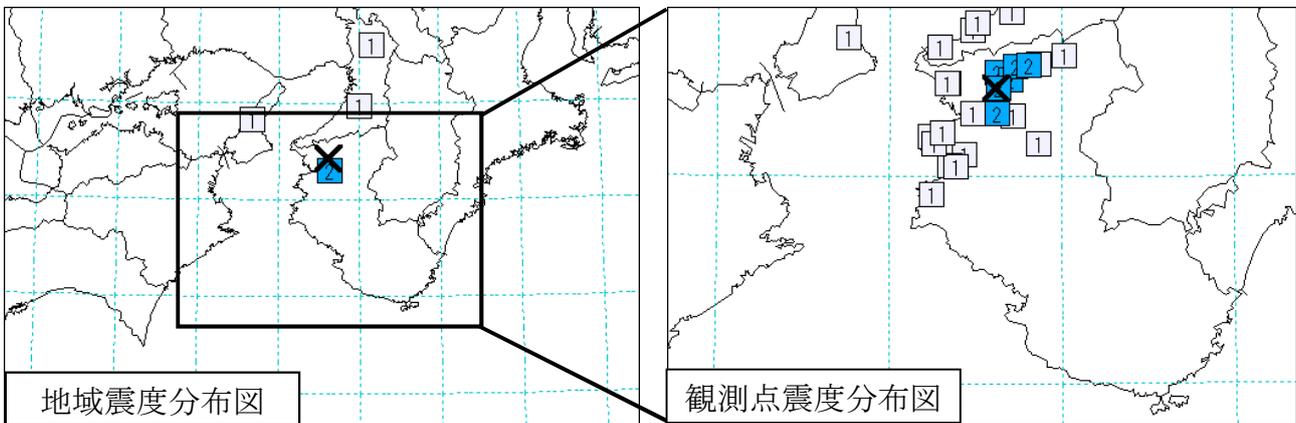
名の最後に*のついている地点は、和歌山県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

【震度分布図（図中の×は震央）】

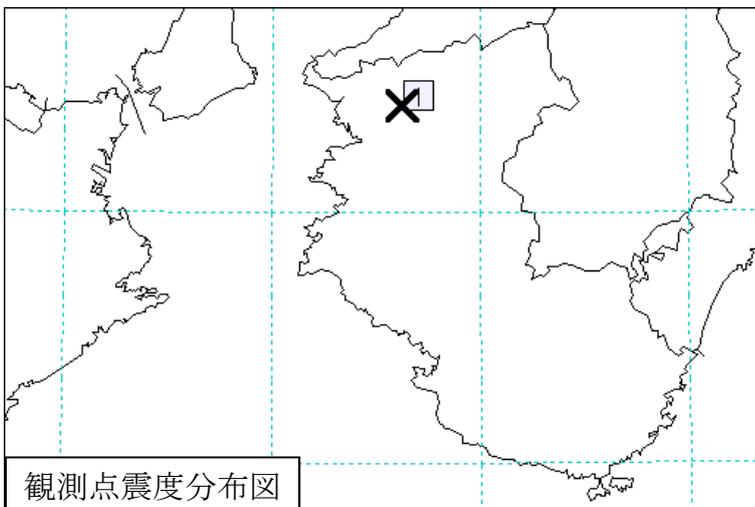
2021年09月01日02時55分 和歌山県北部の地震（深さ46km、M3.8）



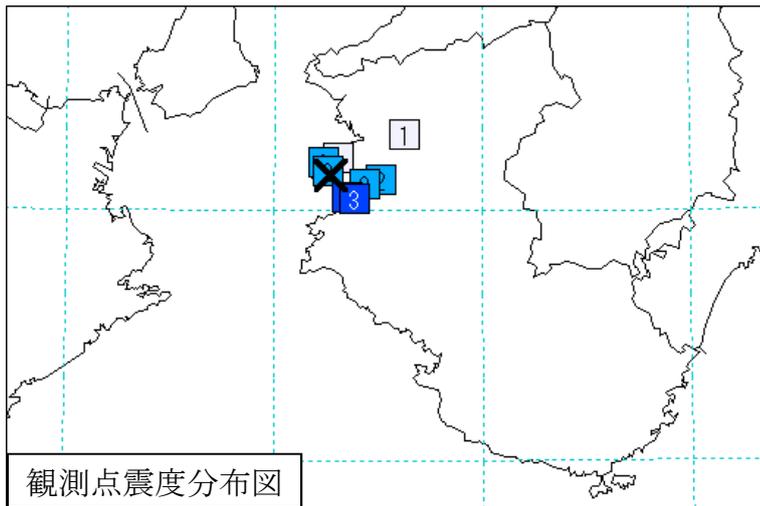
2021年09月01日05時39分 和歌山県北部の地震（深さ6km、M3.7）



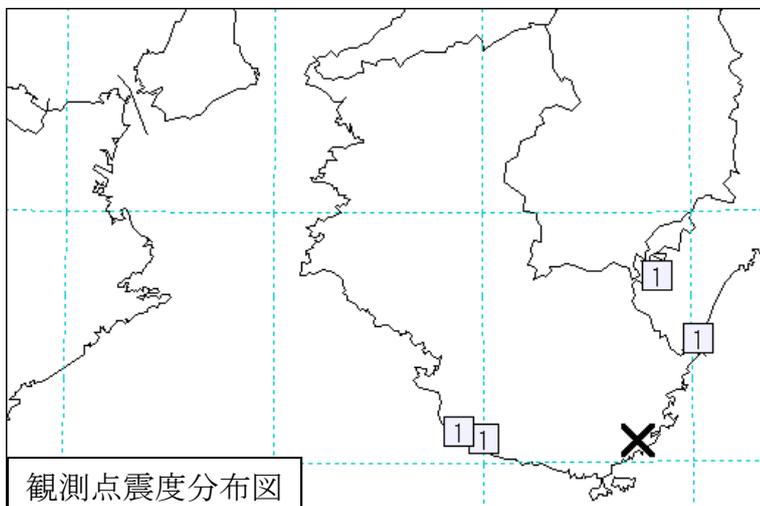
2021年09月01日10時29分 和歌山県北部の地震（深さ6km、M2.7）



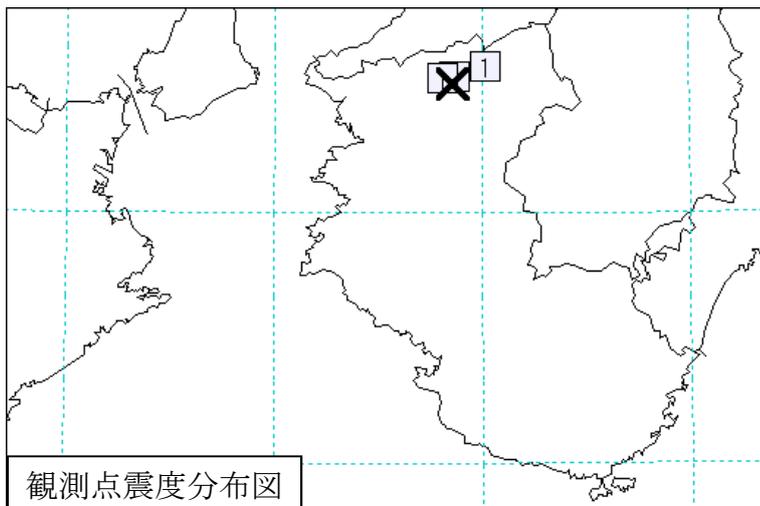
2021年09月06日23時59分 和歌山県北部の地震（深さ6km、M3.0）



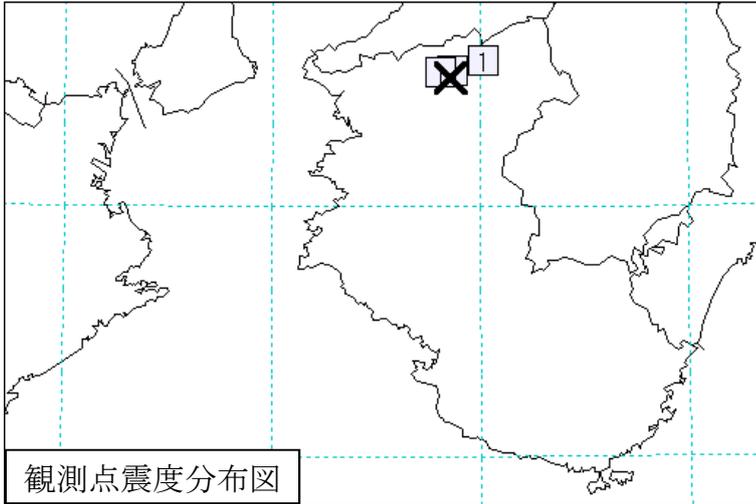
2021年09月09日11時18分 和歌山県南部の地震（深さ31km、M3.2）



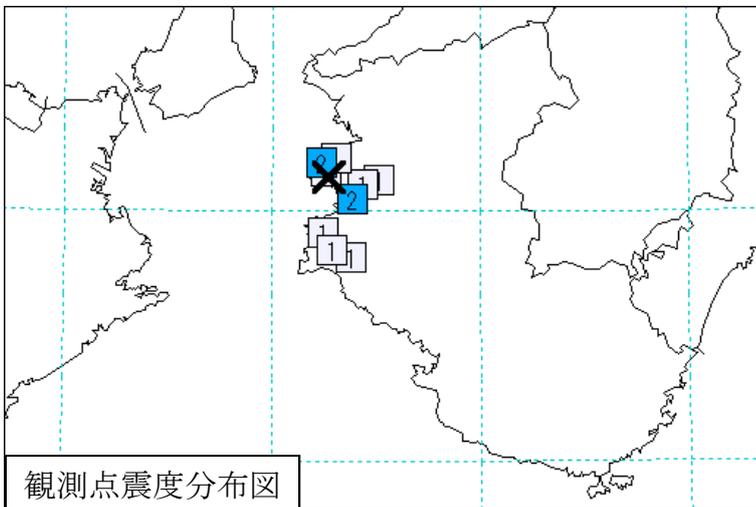
2021年09月13日10時19分 和歌山県北部の地震（深さ6km、M2.6）



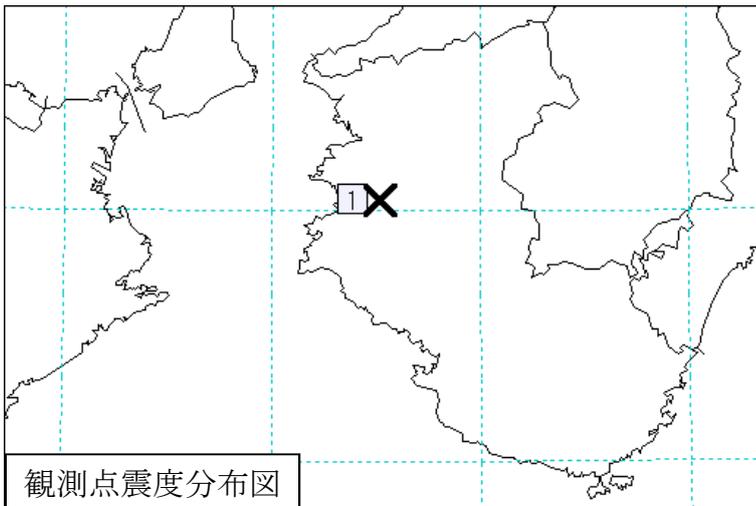
2021年09月13日11時02分 和歌山県北部の地震（深さ6km、M2.2）



2021年09月13日14時29分 和歌山県北部の地震（深さ6km、M3.3）



2021年09月13日16時18分 和歌山県北部の地震（深さ5km、M2.2）



2021年09月27日02時31分 紀伊水道の地震（深さ12km、M3.3）



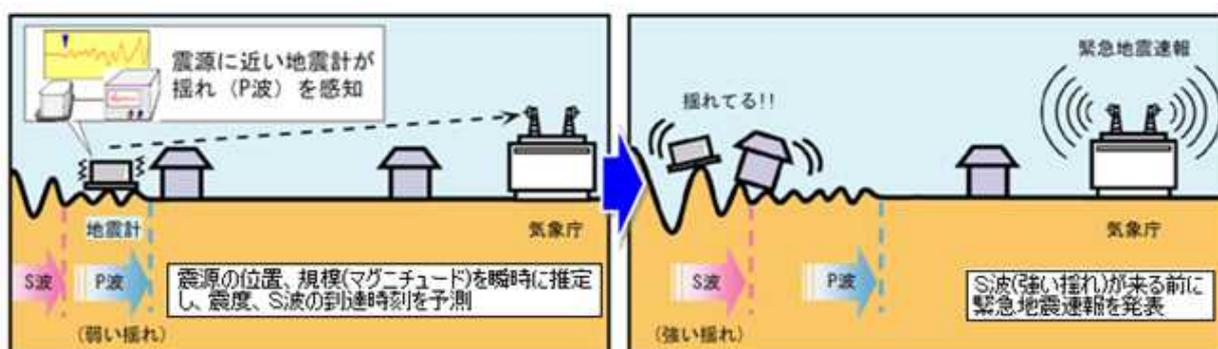
2. 地震一口メモ

緊急地震速報について

緊急地震速報を適切に利活用するためには、緊急地震速報の特性を良く理解し、緊急地震速報を受けた時にとっさに適切な対応行動が出来るよう、日頃から準備しておくことが必要です。

(1) 緊急地震速報のしくみ

地震が発生すると、震源から揺れが波となって伝わっていきます（地震波）。地震波にはP波（約7km/秒）とS波（約4km/秒）があり、P波の方がS波より速く伝わる性質があります。一方、強い揺れによる被害をもたらすのは主に後から伝わってくるS波です。この地震波の伝わる速度の差を利用して、先に伝わるP波を検知した段階でS波が伝わってくる前に危険が迫っていることをお知らせします。



(2) 緊急地震速報の発表条件等

最大震度5弱以上を予想した時に、震度4以上を予想した地域に対して緊急地震速報（警報）を発表します。和歌山県においては、緊急地震速報で発表する地域を「和歌山県北部」と「和歌山県南部」の2つに区分しています。

和歌山県北部	和歌山市、海南市、橋本市、有田市、御坊市、紀の川市、岩出市、紀美野町、かつらぎ町、九度山町、高野町、湯浅町、広川町、有田川町、美浜町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町
和歌山県南部	田辺市、新宮市、白浜町、上富田町、すさみ町、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町

(3) 緊急地震速報の特性等

緊急地震速報を発表してから強い揺れが到達するまでの時間は、数秒から長くても数十秒程度でとても短い時間です。震源に近いところでは、緊急地震速報が間に合わないことがあります。また、ごく短時間のデータだけを使った速報であることから、予測された震度には、±1階級程度の誤差を伴います。

(4) 緊急地震速報の報知音

緊急地震速報が発表されたことが即座にわかるよう、テレビやラジオ、携帯電話などでは、専用の音（報知音）と共に緊急地震速報をお知らせします。テレビやラジオなどでの放送内容や携帯電話で着信した内容を確認していると、強い揺れへの備えが遅れてしまいますが、この報知音を覚えておくことで、緊急地震速報が発表されたときに、とっさに身を守る行動がとれるようになり、緊急地震速報をより有効に利用できるようになります。ホームページ等で確認しておきましょう。

(5) 緊急地震速報を見聞きしたら

緊急地震速報を見聞きしたときの行動は、まわりの人に声をかけながら「周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保する」ことが基本です。日ごろからいざというときの行動を考えておくことが大切です。

以下は、行動の具体例です。

▶自宅では

- ・頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難してください。
- ・あわてて外に飛び出さないでください。
- ・無理に火を消そうとしないでください。

▶人が大勢いる施設では

- ・施設の係員の指示に従ってください。
- ・落ち着いて行動し、あわてて出口には走り出さないでください。

▶自動車運転中は

- ・あわててスピードを落とさないでください。
- ・ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意を促してください。
- ・急ブレーキはかけず、緩やかに速度をおとしてください。
- ・大きな揺れを感じたら、道路の左側に停止してください。

▶鉄道やバスなどに乗車中は

- ・つり革や手すりにしっかりつかまってください。

▶エレベーターでは

- ・最寄りの階で停止させて、すぐに降りてください。

▶街中では

- ・ブロック塀の倒壊等に注意してください。
- ・看板や割れたガラスの落下に注意してください。
- ・丈夫なビルのそばであれば、ビルの中に避難してください。

▶山やがけ付近では

- ・落石やがけ崩れに注意してください。

令和3年11月5日（金）に緊急地震速報の全国的な訓練を実施します。詳しくは気象庁ホームページをご覧ください。

https://www.jma.go.jp/jma/press/2110/05a/20211105_ewkunren.html

※訓練用の緊急地震速報は、テレビ・ラジオの放送や、携帯電話・スマートフォンの緊急速報メール（エリアメール）には流れません。（一部のコミュニティFM等を除く）